

漂白剤を使った消毒液の作り方

新型コロナウイルスの感染経路は飛沫感染、接触感染とされています。感染拡大を防止するため、手指が触れる場所を清潔に保つことが大切です。

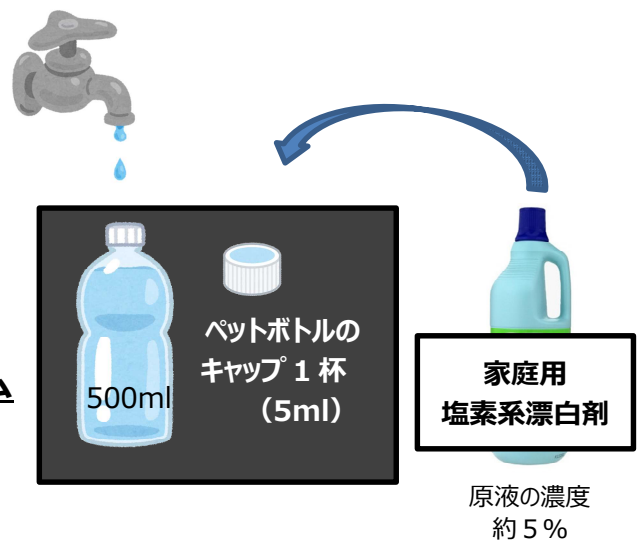
日常生活で手がよく触れる場所や身の回りの物の表面の消毒には、アルコール消毒薬のほか、じあえんそさん次亜塩素酸ナトリウムを原料とする家庭用塩素系漂白剤が有効です。

※手指の消毒には絶対に使用しないでください。

○家庭用塩素系漂白剤を使った消毒液の作り方

- ①次亜塩素酸ナトリウムを原料とする家庭用塩素系漂白剤（ハイター、ブリーチ等）をペットボトルのキャップに1杯入れます。
- ②きれいに洗った500mlのペットボトルの半分まで水を入れて、そこに①を入れた後、水をいっぱいまで加えると0.05%の消毒液となります。

※上記の作り方は、原液の次亜塩素酸ナトリウムの濃度が約5%の場合です。



○使用方法

手荒れの原因となるためビニール手袋等を着用し、消毒液を布に浸して絞り「ふき掃除」をします。

○使用部分

ドアノブ、窓の取手、照明のスイッチ、ソファ、テーブル、椅子、電話機、パソコンのキーボードとマウス、小児の玩具、床、壁、水道の蛇口、洗面器、排水溝、トイレの便器・ふた・流水レバーなど

ご注意ください！

- ・絶対に他の洗剤と混ぜないでください。
- ・十分に換気をしながら行ってください。
- ・製品の「使用上の注意」を必ず確認してください。
- ・消毒液入りのペットボトルに「消毒液」や「飲用不可」等の表示をして、乳幼児の手の届かない場所に保管するなど、誤飲を防ぎましょう。

お問い合わせ

登別市保健福祉部健康推進グループ

☎0143-85-0100